

トリノ工科大学タシケント校学生のインターンシップ修了式を挙

岐阜高専は、平成 26 年 6 月にウズベキスタン共和国のトリノ工科大学タシケント校(Turin Polytechnic University in Tashkent; TTPU)と包括的な交流協定を結び学生の交換を推進しています。平成 27 年度は JASSO の支援を受けて、7 月 17 日～8 月 7 日までの約 3 週間、機械工学、情報工学の 4 人の学部生を岐阜高専電子制御工学科の研究室に配属し、教員の指導の下で研究室の学生らとロボットに関するミニ研究を実施しました。また、学生らは、シルクロードの国ウズベキスタンや歴史都市タシケント、サマルカンドに関する紹介、ほとんどの講義が英語で行われるインターナショナルスクールとしての TTPU およびそこの大学生活に関する紹介も行い、岐阜高専の学生にとって、普段接触することの少ない国の大学生を知るとても良い機会となりました。TTPU に派遣される 2 名の岐阜高専専攻科生にとっても、良い事前交流となりました。



ウズベキスタン共和国・トリノ工科大学タシケント校学生のインターンシップ修了式。
左端・岐阜高専・羽瀨国際交流室長、左から 4 人目・北田校長、右端・電子制御工学科・
北川（輝）准教授、北川（秀）教授・専攻科長。